

新しい乗り心地解析システムのご提案!

WATTS

WP00027C 1/4



旅客鉄 道事業の輸送品質の根幹とも言える乗り心地管理には、振動加速度の測定と解析が欠かせません。中でも車両の検修 業務や、軌道管理業務になくてはならないものと言えます。そこで、公益財団法人鉄道総合技術研究所では、今まで蓄積した乗り 心地解析ノウハウをソフトハッケーシ・化し、コンハウトなデジタル動揺計/W0031Aと共に、平易に使える解析システムを開発いたしました。 このシステムは、有限会社ワットシステムが鉄道総研からライセンスを受け製造販売いたしております。

テジダル動揺計/W0031Aは、シリコンピェソブ抵抗型3軸加速度センサー・単三乾電池(4本)・デジタル信号処理・USB インタフェース機能を一体化し、小型・低価格を実現しました。記録以後解析までは汎用 Windows パソコンで行ないます。乗り心地解析は乗り心地レヘブル LT 解析に準拠した形式で、定型の MS-EXCEL ワークシートに出力されます。標準的な EXCEL ファイル形式で生成しますので、対外向けレホート作成の際は自由な表現のアレンジが可能です。更に、オプションで、著大値リスト・乗り心地線図解析、丸解析、マイクロラボックスへの移行用距離軸変換ツールなど多彩なソフトウェアが用意されています。

デジダル動揺計をサポートする各種の補助機器も豊富に用意されています。手押しで目印を入力するスイッチマーカー/W0034、車両の速度発電機信号を安全に接続するための絶縁変換器/W0041、GPS データから速度・距離情報を入力する GPS 速度計/ W0077、キロポスト・速度発電機信号・GPS データの 3WAY を使い分けられる走行ジェネレータ/W0033A5 など、現場の環境に最適な測定システムが選択でき、導入直後から即座に対応できます。

日常の車両検修、試運転・新造車両の乗り心地走行試験等に、又、軌道保守管理・軌道巡回・申告点検・地震直後の点検 測定等、鉄道輸送業務になくてはならない解析システムです。

Windows はマイクロソフト社の商品名です。

シンプル機構で操作が簡単です!



WP00027C 2/4

豊富な解析ソフトツール!

WP00027C 3/4

| ■基本データファイル形式 4 列 CSV 5 列 CSV(速度・距離情報付加) | | | | | | |
|---|---|---|--|--|--|--|
| $ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$ | | | B C DE F 左右(G) 上下(G) 速度(xm/h) 距離(xm) 0.0123 0.0123 0.0510 78199 589.978 0.0123 0.0457 79.199 589.978 0.0156 0.0387 78186 589.978 0.0158 0.0491 79.197 589.978 0.0158 0.0493 78196 589.978 0.0158 0.0493 79.196 589.978 0.0158 0.0493 79.196 589.978 0.0158 0.0370 79.196 589.978 | | | |
| 8 1.73E-02 0270022 0500388 79.19413 9 -345E-02 0.862357 79.1934 10 -3.45E-02 0.18806 0.379612 79.19267 4 列 CSV は m/s ² 2、5 列 CSV は G (前後)(左右)(上下)(外部) (前後)(左右)(上下)(次部) | | | | | | |
| 記号 | 変換ツール名 | 主な内容 | 包含パッケージ名 | | | |
| 1 | 検索/W0031Editor | データレコーダのハイナリファイルから任意区間を切取る。走行ジェネレ 標準付属品ソフト | | | | |
| 2 | -9の変調コートの校止補止機能。4 列 CSV を生成する。 ハック 動揺波形を表示する。走行ジェネレータ信号を入力した時、任 意区間を 5 列 CSV ファイルを生成する。 | | | | | |
| | 速度・距離情報追加ツール/ GPS データが並列記録された場合、GPS ログファイルを読込んで 、 W0048(オフジン | | | | | |
| | 速度・距離情報追加ツール/ | 外部入力に速発信号が記録された場合、クロックレー | トを計算しン) | | | |
| | SpeedAdd TACHspeedAdd | 5 列 CSV ファイルを生成する。 | | | | |
| | | ※(А)·標進付属ソフトパッケージ (В):動道管理ソフトパッノ | ケージ・/W0048(オフ°ション) | | | |
| ■ 解析ソ 4 利 CSV | フトツール データグリープ | | , , , , | | | |
| ●動揺チャ | r−ト∕Dchart (A) | | | | | |
| 動揺チャートを表示するツール。走行ジェネレータ 変調信号を復調する機能を有し、5 列 CSV にも変換可能。時間スケールや振幅ス パンは規定ステップで切替可能。 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの | | | | | | |
| ●乗り心地レベル解析/JrLtLib(A) | | | | | | |
| .di. | 10 秒毎の平均乗り心地レベル を計算し MS-EXCEL 規定 ワークシートに出力する。 乗り心地 LT 解析・パワースペク ル密度 PSD 解析が得られる。 | | | | | |
| ●デジタルフィルター/Dfilter (A) ●距離軸変換ツール/Dsampling (B) | | | | | | |
| | 軌道管理(5Hz)・定常加速度(0.5Hz)・車両管理 (20Hz)等に適したフィルター演算が可能。チャートによ る波形分析に有効。 基度発電機信号又は GPS データから、距離軸 サンプリングデータに変換します。軌道保守管理デ ータベース・マイクロラボックスに移行可能。 | | | | | |
| 5列 CSV データグループ(速度・距離情報付加) | | | | | | |
| ●著大値リスト・乗り心地線図解析/PickupList(B) EXCEL 規定ワークシート | | | | | | |
| | オクターフ フィルター処理によりチャン ネル毎の与えた閾値を超過し 波高値を検出しリストアップ。規 定のワークシート送り乗り心地線 図にプロットする。 | 速報画面表示 著大値J2A 「「「「「」」」「」」」「」」」」 主 第大値J2A 「」」」」 主 第大値J2A 「」」」 主 第大値J2A 「」」」 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | | | | |

信頼を高める評価試験!

WP00027C 4/4

■信頼性評価試験

信頼性の評価については、既存の乗り心地解析装置(CDVIA2360) との互換性を維持するように、鉄道総合技術研究所内新車両試験台(右写真) にて評価試験を実施しております。





■主な定格性能(W0031A)

| 項目 | 定格・仕様 | 項目 | 定格·性能 |
|---------|--|-----------------|---|
| 加速度センサー | 3 軸ピエゾ抵抗型:333mV/G、±0.5Gfull 感知周波数帯域:DC~200Hz 直線性精度:±1%以下、 | 電源入力 外形寸法·重量 | 単三乾電池 4 本(アルカリ電池で約 2 時間) AC アダプタ DC9V(150mA) 99.4(W)×100(D)×54.4(H)、約 660g |
| 信号処理 | 量子化分解能:10bit(±2LSB) 総合処理精度:1%(1Gfull) フィルター帯域:DC~125Hz(-3dB) サンプリング周波数:409.6Hz/ch(固定) | 使用環境 振動·衝撃 | 温度:0°C~40°C、湿度:20%~80% 保存温度:-20°C~70°C 結露、腐食ガス等の無き事 JIS E4031-2B、JIS E4032-1A に準ずる |
| インタフェース | 入力チャンネル数:4ch(加速度 3ch,外部 1ch) USB2.0 準拠(WindowsXp 標準) デ ⁻ ータレコーダ、ソフトウェア:WinPcAdr0031 ー時生成ファイル:ハ ⁻ イナリ2 ハ ⁻ イト形式 生成デ ⁻ ータ量:4kByte/sec 記録時間:HDD 空き容量に準ずる | 標準付属品 | 本体(W0031A) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |

※仕様は性能向上のため予告なく変更することがあります。

